

令和4年度 事務事業マネジメントシート

事務事業No.		17-	14
事業名	長深グラウンド経費	会計 一般	款 10
政策	6 人生を豊かにするために	項 6	目 2
施策	6-4 スポーツの振興	課名	社会教育課
		係名	スポーツ振興係

1 事務事業の目的・内容

事業目的	対象 住民・使用者（団体）	目的（対象がどのような状態になっているか）	スポーツを通じたコミュニティ広場としての位置付けを行い、住民等の体力や健康の増進を目指す。
事業内容	住民が利用しやすいよう、利用啓発に努めるとともに、施設管理上、過度な負荷のかからないことを前提に、幅広い競技について使用を呼びかけ運用していきたい。		

2 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	指標名	令和3年度	令和4年度	令和5年度	単位	目標方向	令和7年度（目標）	
1	体育施設利用者数	163,265	203,201		人	↑	245,000	
2								
3								
4								
5								
			令和3年度（決算）	令和4年度（決算）			令和5年度（予算）	
全体事業費（千円）A+B			2,652		2,198		2,411	
財源内訳	直接事業費A		2,172		1,718		2,279	
	うち一般財源		2,161		1,717		2,259	
人件費（千円）B			480		480		132	
内訳	一般職員（人・千円）		0.07	462	0.07	462	0.02	132
	臨時職員（人・千円）		0.01	18	0.01	18	0	0

3 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善<※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A達成できた
		町関与の必要性	B町が担うとともに、町民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A対象者は適正である
					コストの削減	A削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業内容の現状が最良でこのまま継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①R4年度の改善計画	特定の団体と協議を行い、他施設での利用を促す。	③取組の課題	特定の団体との協議。今後適正な使用料に見直す必要がある。
②R4年度に実施した取り組み	長深グラウンドの維持管理及び保守点検等を実施し、施設利用者が安全に利用できるよう努めた。	④今後の改善計画	特定の団体と協議を行い、他施設での利用を促す。併せて、公の施設の使用料見直しを検討する。